



秋分も過ぎ秋を感じる頃となりましたが、箱清水地区の皆様におかれましては、お変わりありませんでしょうか?日頃よりお世話になっている皆様に長野西高校通信制についての新しいニュースをお届けいたします。今回は6月以降の本校の行事等中心にお知らせしたいと思います。

6月は、月面行事(月曜日登校生を主な対象とした行事)として信濃美術館鑑賞及び城山動物園散策に行ってきました。信濃美術館は全面改築のため、10月から休館となり休館前の最後の絵画展「花ひらく フランス風景画」の鑑賞をしました。名作に触れる機会は普段はあまりないため、貴重な時間を満喫することができました。次いで城山動物園に行き、アシカやペンギンやワオキツネザルなどに会い、動物たちの仕草に思わず笑みがこぼれてしまいました。



遠足面接報告



7月2日(日)、西高通信制の遠足面接が開催されました。上高地散策を予定していましたが、数日来の豪雨で安全確保が難しく、また「清流梓川」も濁流となっていたため、急遽目的地を安曇野の文化施設へと変更して実施されました。雨に洗われた上高地をバスで走り抜け、安曇野ちひろ美術館、安曇野アートヒルズミュージアムと巡った生徒たちの感想をご紹介します。



<安曇野ちひろ美術館>

- ・子どもというモチーフだけであんなにたくさん描けるちひろさんはすごいと思った。
- ・紫色だけ外国の絵の具を使ったという、ちひろさんのこだわりに感心した。
- ・ちひろさんの絵がだんだん淡くはかない感じに変化していくことに感動した。
- ・絵本の原画がたくさんあって、色の塗り方を近くで見ることができてよかった。
- ・懐かしい絵本に再会して幼い頃を思い出し、同時に自分が成長したことを実感した。
- ・歴史的な展示があり、現代まで受け継がれる技術として絵本を見る機会となった。
- ・館内のインテリアや周囲の自然がとても美しく癒やされた。

<安曇野アートヒルズミュージアム>



- ・ガラス細工がとてもキレイでかわいかった。
- ・お皿の値札を見たら100万円で驚いた。
- ・ショップにあった「ガラスのリンゴ」を買わずに、少し後悔している。
- ・本物のバラを使ったソースがかかったミルクプリンはおいしかった。
- ・また家族と来たいと思った。

<遠足全般>



- ・とても楽しみにしていた上高地に行けず残念だった。
- ・予定が変更になってしまったが、楽しかったのでよかった。
- ・少し蒸し暑かったけれど安曇野の空気はきれいだった。
- ・普段こっちの方には来ないので、自分が他県に来ているような不思議な気持ちになった。

《信友会だより》

「第58回 梶の葉祭」(7/1・7/2)の2日間、月面1番教室で今年も「第6回通信ギャラリー」の展示を実施しました。展示の内容は来校者の皆さんに通信制を理解していただけるように、グループ毎に工夫を凝らして作成しました。大勢の皆さんに見学をしていただき、用意したアンケートにも快く協力していただきました。本当にありがとうございました。

一昨年の梶の葉祭より、全日制の合唱班と通信制の生徒が合同で合唱を行うようになりました。今年も音楽クラブや信友会役員の生徒達が、全日制の合唱班の生徒達と一緒に、梶の葉ステージで「鷗(かもめ)」という曲を合同で合唱し、とても素晴らしい歌声が会場中に響き渡りました。

梶の葉祭



通信ギャラリー



全日制合唱班とのコラボレーション

第8回弦月祭

本校通信制単独での文化祭「弦月祭」を、8/27(日)に実施しました。授業を午前中やり、午後から「Power of Smile ～十人十色、笑顔が咲き誇る場所～」というテーマのもと、全校生徒のポジティブなエネルギーが感じられる文化祭になりました。午後の短い時間でしたが、役割の仕事に一生懸命にやる姿、ステージで堂々と歌や演奏を発表する姿、自分の体験を発表する姿、参加者全員が協力し盛り上げようとする姿、至る所にテーマにあるように一人一人の笑顔があふれた文化祭でした。ご来場してくださった皆様方、本当に有り難うございました。

第一部 生活体験発表会

定時制・通信制高校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ体験を発表し、本人がさらに成長し、周囲が深く理解することを目的としている大会で、各地区大会・県大会・全国大会が行われています。また、通信制高校の生徒のみを対象に、中部地区大会も行われています。本校通信制では、これらの大会に先だって、毎年、信友会(本校通信制の生徒会)が中心になって、弦月祭(文化祭)の第一部として校内生活体験発表会を行っています。今年は5人の生徒の皆さんが自分の体験、考えを大勢の皆さんの前で堂々と発表してくれました。



優秀賞を受賞した2名のうち、竹内さん(4年)は9月16日(土)に長野市芸術館で行われた「北信地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」においても見事優秀賞を受賞し、県大会へと駒を進めました。また、もう1名の高橋さん(4年)は、9月23日(土)に行われる「中部地区高等学校通信制生徒生活体験発表会」に出場し、見事優良賞を受賞しました。

全校制作

今年、楕円形のカードに「自分の夢」「西校通信制への想い」などポジティブな想いを生徒及び職員に書いてもらいました。そして完成した物が、下記のような沢山の想いが詰まった大きな笑顔（スマイル）となりました。



第2部 ステージ発表・展示発表・全員参加のゲーム

ステージでは、本校通信制で活動している音楽クラブの演奏、グループによるバンド演奏、個人の歌唱、そして職員も歌を歌いました。また、ステージ発表と同じ会場で、漫画アニメクラブの作品、美術・書道を選択している生徒の作品などの展示を行いました。ステージ発表の合間には、「じゃんけん列車」「ビンゴ」など全員参加のゲームを行い、短い時間の中にもいろいろな内容がコンパクトに詰め込まれた充実した文化祭となりました。



平成29年度通信制教育を語る会」の報告

7月8日（土）「通信制教育を語る会」には通信制教育振興会会長藤沢様、生徒3名、保護者9名、教員19名、計32名の皆さんが参加しました。内容は、まずこの3月に通信制を卒業された宮澤和郎さんに「人生の選択」という演題で発表をしていただきました。次に、長野県のスクールカウンセラーの栗原博士先生による講演をしていただき、その後、担任と希望者の保護者の方との懇談が行われました。

～保護者の方と生徒の感想より 一部抜粋～

宮澤和郎さんの発表をお聞きして

- ・「自分の人生の選択に間違いがない」というお話にとっても心がぐっとなりました。「自分の子ども達も同じように思って人生を歩んでいけるといいな。」と思いました。
- ・ご自身で考え、選択して来られてご活躍されており立派であると感じました。辛いことも沢山経験されましたが、そういう事が今に活かされていてほっとしました。子どもにも自分で経験していろいろな状況に対応できるように学んで行ってほしいと思いました。
- ・ご自身の体験をもとに未来への希望を感じられるお話でよかったです。自分の選んだ道が単なる逃げではなく、必ず未来につながるものであると子どもにも話したいと思いました。

栗原先生の講演をお聞きして

- ・いろいろ楽しみながらの講演でとてもよかったです。自分の子どもや職場でも役立つことがいっぱいでした。早速、実践してみようと思いました。
- ・グループ学習やリフレーミングで言葉の言い方を変えると相手を否定せず会話できるとちょっとでも取り入れることができるということで勉強となりました。
- ・聞くだけではなくていろいろなコミュニケーションを織り交ぜていただけてとても楽しかったです。リフレーミングでは、なかなか肯定的に表現することが私はできず、とても勉強になりました。



進路室から・・・この時期の動向・・・

就職では、今年も9/16日から就職試験が解禁となっています。それに合わせてまず会社見学を実施して入社試験の願書提出です。

進学では、AO試験や自己推薦型試験が始まっています。センター試験の申し込みも終わりました。

生徒は目標を定めて頑張っています。



長野西高校通信制 〒380-8530 長野市箱清水 3-8-5
TEL026-234-2262 FAX026-237-5506